

**グローバル・コミュニケーション学部 総合型選抜 [口頭試問方式] 3 月期課題**

◆ **準備について**

「2024 年度総合型選抜エントリーシート グローバル・コミュニケーション学部口頭試問方式用」No.2 (2 枚目) に、以下を記入してください。

- ① 選んだ課題の番号 (例: 課題 A)
- ② 課題の回答

※図や絵を記入しても構いません。

※Word や PowerPoint などで作成し (A4 サイズ 1 枚)、No.2 の代わりに提出しても構いません。

エントリーシート No.2 (もしくはエントリーシートの代わりに作成した資料) は、試験当日、回答の際に使用することができます。提出前に必ずコピーを取って手元に残し、試験当日に持参してください。

エントリーシートや、自身で作成した資料を用いながら、口頭で問題に対する回答を行なってください。

◆ 設問：グローバル・コミュニケーション学科／英語コミュニケーション学科 共通

志望学科に出題されている以下の課題から 1 つを選択し、試験当日 7 分程度で回答してください。

—【グローバル・コミュニケーション学科】—

**課題 A**

自身でグローバルな出来事や問題を示しているデータを選びそのグラフや表を提出書類に添付してください。そして、そのグラフや表がどのような「グローバルな問題」を示しており、それに対してどのような行動をとるべきであると考えるかを簡単に説明してください。

**課題 B**

以下は、報告書「Global Trends Report 2022」に基づくデータです。国連高等弁務官事務所 (UNHCR) が 2023 年 6 月 14 日に発表したもので、2022 年における世界の難民情勢を分析しています。

この情報から考えられる (1) グローバルな課題をひとつ指摘し、(2) その解決法を発表してください。

紛争や迫害によって故郷を追われた人 1 億 840 万人  
 難民 3,530 万人  
 (UNHCR 支援対象者 2,940 万人 + UNRWA 支援対象者 590 万人)  
 国内避難民 6,250 万人  
 庇護希望者 540 万人  
 その他の国際保護を必要としている人 520 万人

**難民の最大の受け入れ国 — トルコ**

1. トルコ 360 万人
2. イラン 340 万人
3. コロンビア 250 万人
4. ドイツ 210 万人
5. パキスタン 170 万人

\*難民、その他の国際保護が必要な人の 76% が低中所得国での受け入れ  
 後発開発途上国 (LDC) での庇護は全体の 20%

**難民の主な出身国 — 全体の半分以上、52% が 3 カ国に集中**

1. シリア 650 万人
2. ウクライナ 570 万人
2. アフガニスタン 570 万人

近隣国への避難 — 70%

18 歳未満の子ども — 41%

出典：国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 日本「数字で見る難民情勢 2022」2023 年 6 月 14 日

[https://www.unhcr.org/jp/global\\_trends\\_2022](https://www.unhcr.org/jp/global_trends_2022)。

原文：Global Trends Report 2022, June 14, 2023, <https://www.unhcr.org/global-trends-report-2022>。

—【英語コミュニケーション学科】—

---

**課題 A**

自身でグローバルな出来事や問題を示しているデータを選び、そのグラフや表を提出書類に添付してください。そして、そのグラフや表がどのような「グローバルな問題」を示しており、それに対してどのような行動をとるべきであると考えるかを簡単に説明してください。

**課題 B**

海外における日本のイメージには、「サムライ」「ニンジャ」「ゲイシャ」など、現代日本人の実生活からかけ離れたものが含まれることがあるようです。あなたは、日本文化がそのように外国で受け止められていることについて、どのように考えますか。あなたの考えを理由とともに説明してください。